

令和2年8月定例教育委員会会議録

鳴門市教育委員会8月定例教育委員会は、8月5日招集告示。

8月11日13時、市分庁舎教育委員会会議室で開会。

同日13時45分閉会した。

・出席者

教育長 安田教育長

委員 甲斐委員 加藤委員 川上委員

事務局職員 大林教育次長 笠原教育総務課長 中野教育総務課副課長

その他職員 並木学校教育課長 三好生涯学習人権課長

・傍聴者

1名

・会議は、教育長が議事を進行した。

・議事の内容は次のとおりである。

議案第47号 「鳴門市公立幼稚園のあり方について」の策定について

議案第48号 令和2年度鳴門市幼稚園教諭採用候補者選考審査の実施について

・教育長は、13時、8月定例教育委員会の開会を宣した。

・教育長は、会議録の朗読を事務局に求めた。

中野教育総務課副課長は、8月臨時教育委員会の会議録を朗読した。

・教育長は、会議録の承認について諮り、全委員異議なく承認した。

・教育長は、議案第47号 「鳴門市公立幼稚園のあり方について」の策定について、事務局に説明を求めた。

並木学校教育課長は、鳴門市教育振興計画審議会に対し、今後の本市公立幼稚園のあり方について諮問していたが、令和2年8月5日付で、「鳴門市公立幼稚園のあり方(案)」の答申を受けたため、この内容で市教育委員会の決定としたい旨、説明した。

川上委員は、再編にあたっての地域の方々の意見について質問した。

並木学校教育課長は、パブリックコメントも実施し、内容は賛否両論様々であったが、

基本方針等の本市の考え方を説明させていただく形での対応を行った旨、説明した。

甲斐委員は、スクールバスの運行について質問した。

並木学校教育課長は、現在運行しているスクールバスはいずれも、小学校の統合に伴って開始したものであり、今後も継続する予定としている。ただし、本来幼稚園児の通園は保護者が行うことを基本としており、今回の幼稚園の再編に関しては、小学校の統合が伴うものではないことから、スクールバスの運行は計画していない旨、説明した。

加藤委員は、堀江北幼稚園の今後のあり方について質問した。

並木学校教育課長は、堀江北幼稚園は就園率が比較的低位にとどまっているが、大麻中学校区は市内で一番面積が広く、同幼稚園及び堀江南幼稚園を閉園にすると、堀江地区の広い範囲で、どの設置園からも遠い距離となることから、今回の再編では閉園とはせず、今後の園児数の推移を見ながら引き続き検討をしていく旨、説明した。

- ・教育長は、議案第47号について諮り、協議の結果、全委員異議なく原案どおり決した。
- ・教育長は、議案第48号 令和2年度鳴門市幼稚園教諭採用候補者選考審査の実施について、事務局に説明を求めた。

並木学校教育課長は、令和3年4月1日採用予定の幼稚園教諭に係る令和2年度鳴門市幼稚園教諭採用候補者選考審査の実施要領及び採用候補者選考審査案内について、説明した。

加藤委員は、多くの学生に受験してもらえるよう、教員養成機関のコース長などに直接アプローチすることも有益であると意見を述べた。

- ・教育長は、議案第48号について諮り、協議の結果、全委員異議なく原案どおり決した。
- ・教育長は、13時45分、閉会を宣した。
- ・その他の事項は次のとおりである。

安田教育長は、9月定例教育委員会を、9月7日16時から開催することを確認した。